

本日ここに、平成27年9月横芝光町議会定例会をお願い申し上げましたところ、議員各位には時節柄ご多忙の折にもかかわらず、ご参集いただき誠にありがとうございます。また、平素より、町の各種事業の推進にあたり、格別なるご高配とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

今年の夏も、記録的な猛暑となり、議員各位をはじめ町民の皆様も熱中症の予防など体調管理に苦勞された夏であったと存じます。

9月に入りまして、過ごしやすくなったものの、暑かった夏の疲れや昼夜の温度差から、体調を崩しやすい時期でもありますので、議員各位には、体調管理に十分ご留意くださるようお願い申し上げます。

それでは、9月議会定例会に当たり、町政の状況等諸般の報告を申し上げます。

【総務課】

はじめに、当町は市町村合併から10年を経過しようとしていますが、この10年間の社会情勢の変化に対応した役場組織・機構の改革と、組織・機構の活性化を目的とした職制の見直しが必要な時期に来ていると認識しています。

これらの点を現在執行部において検討中であり、12月定例議会に所要の条例改正案などを提出し、町議会のご理解をいただいた上で平成28年4月には新しい役場組織として再スタートを切りたいと考えています。

【企画財政課】

続いて、横芝光町まち・ひと・しごと創生総合戦略についてであります。総合戦略に盛り込む具体的事業につきまして、役場若手職員によるワーキングチームからの提案を基に、専門部会での検討を経て、現在、推進本部にて協議を重ねているところであります。

また、町民や各界の代表で構成する「横芝光町まち・ひと・しごと創生会議」につきましては、6月24日に第1回目の会議を開催し、会長を鈴木シティマネージャー、副会長を鈴木議会議長にお願いすることとなりました。会議におきまして、多くの委員からご要望が出されまして、7月10日と28日に「まち」、「ひと」、「しごと」の分野ごとに各2回、計6回の分科会を開催しましたところ、議会議長、両常任委員会委員長も含め、大勢の委員の方々にご参加いただき、熱心なご議論、そして貴重な提案をいただきましたことに、改めて感謝申し上げます。次第であります。

創生会議のご提案も参考とさせていただきながら、今月中旬には、総合戦略の素案を取りまとめ、議員各位には下旬に全員協議会を開催していた

だき、内容をご説明申し上げ、ご意見をいただく予定で策定作業を進めてまいります。

【産業振興課】

次に、商工観光関係事業についてであります。町内消費の拡大と地域経済の活性化を目的に商工会で発行したプレミアム付商品券1万4,040セットは7月5日から販売を開始し、同月13日に完売しました。初日の午前中は会場内や周辺道路で混雑しましたが、大きな事故もなく無事に販売を終えることができました。

また、多子世帯の商品券支給につきましても、8月21日に終了しております。

現在、商工会にて各加盟店からの商品券の換金が順調に行われ、8月末の換金率については、全体の67.6%、金額で1億2,593万1千円となっております。この商品券の利用期限は12月末日までとなりますので、早めに消費されるよう周知に努めて参ります。

続いて、産直交流施設事業についてであります。7月に産直交流施設基本構想(案)のパブリックコメントを実施したところ、2名の方から6件のご意見をいただきました。この実施結果はホームページに掲載しており、今後の基本計画策定にあたり参考とさせていただきます。

次に、海水浴場開設事業についてであります。7月18日(土)から8月23日(日)までの37日間、屋形海水浴場を開設いたしました。今年は大候にも恵まれ、6,500人のお客様が訪れ、昨年より約14%増の入込数となりました。

また、商工会の協力による売店の開設や観光協会によるバーベキューエリアの設営はお客様からご好評をいただいたところであります。

開設期間中は、交通安全協会、並びに防犯協会の皆様のご協力とライフセーバーによる適切な監視業務により事故もなく、無事終了することができました。ご尽力いただいた皆様に厚くお礼申し上げます。

【福祉課】

続いて、臨時福祉給付金、並びに子育て世帯臨時特例給付金についてであります。8月24日から申請を受け付けており、8月末現在、臨時福祉給付金が1,758件、子育て世帯臨時特例給付金が937件の申請がありました。11月24日まで申請を受け付けておりますので、申請漏れの無いよう周知に努めてまいります。

次に、介護保険事業についてであります。社会保障制度の改革に伴う

介護保険制度の改正により、4月から特別養護老人ホームへの入所基準が原則として要介護3以上に変更され、8月からは、一定所得のある方がサービスを利用した時の負担割合が1割から2割となったほか、1カ月当たりの負担の合計が上限を超えた場合に払い戻される高額介護サービス費への現役並み所得者段階区分の追加、介護保険施設やショートステイを利用した場合に食費・部屋代の負担軽減を受けられる特定入所者介護サービス費の判定に配偶者の所得、預貯金等の資産を勘案するなどの見直しを実施されました。

当町では、6月に新たな基準による食費・居住費の「負担限度額認定申請」の受付をし、金融機関への資産調査を行った後、8月上旬に認定決定通知書を送付したほか、7月中旬には要介護・要支援認定を受けている方に対し、新たに「負担割合証」の発行を行いました。

当初は混乱も心配されましたが、現在のところ、介護サービス事業所など関係者の協力もあり大きな混乱はありませんが、相談、苦情などがあれば丁寧な対応をしてまいりたいと存じます。

【健康管理課】

続いて、がん検診の受診率向上対策についてであります。9月から新たに胃がん検診の個別検診を実施することといたしました。胃がん検診は従来集団検診のみでありましたが、東陽病院において個別検診を行うため、胃部エックス線直接撮影での受け入れ体制を整備したものであります。今後も受診率向上のため、受診機会の拡大を図ってまいり所存であります。

【教育課】

次に、教育関係についてであります。地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴い、首長と教育委員会が更なる相互連携を図りながら、一層民意を反映した効果的な教育行政を推進していくため、総合教育会議を設置いたしました。8月7日に第1回目の会議を開催し、総合教育会議のあり方や当町における教育行政の指針となる大綱について協議・調整を行い、「横芝光町の教育に関する大綱」を策定したところであります。

今後はこの会議で、教育を行うための諸条件の整備、地域の実情に応じた教育並びに学術文化の振興を図るため重点的に講ずべき施策や児童生徒等の緊急に講ずべき措置について協議を行ってまいります。

続いて、中学校の部活動関係についてであります。7月に行われた山武郡市中学校総合体育大会におきまして、横芝中学校・光中学校ともに生徒たちは素晴らしい成績をおさめました。

なかでも、横芝中学校ソフトテニス部は県大会を勝ち抜き、8月6日から東京都江東区で開催された関東大会に男女団体戦、男女個人戦に出場。女子団体戦では見事3位という優秀な成績をおさめ、8月21日から山形県天童市で開催された全国大会へ出場し、大健闘いたしました。

横芝中学校卓球部は女子団体戦と女子個人戦で県大会を勝ち抜き、8月9日から山梨県甲府市で開催された関東大会に出場し、大健闘いたしました。

生徒達の成績につきましては、今月の広報でお知らせをしておりますが、熱心に指導に当たっていただいた先生方、そして生徒を支えた保護者の皆さんの苦勞に対して、ここで改めて敬意を表するものでございます。

次に、児童クラブ施設整備工事についてであります。子育て支援の取り組みとして、国及び県補助金の見込みが立ったことから、今後も増加が見込まれる児童クラブの利用ニーズに対応するため、利用定員を増大すべく横芝小学校、並びに白浜小学校敷地内に平成28年3月完成予定で工事執行を行ったところであります。

続いて、南条小学校屋内運動場(体育館)改築工事についてであります。既存体育館の解体工事、新たな建物の杭打込みが完了し、現在、基礎部分(配筋及び型枠)の工事を行っており、3月下旬の完成に向け計画通り順調に進捗をしているところであります。

また、横芝中学校及び光中学校天井落下防止対策工事につきましても、工事施工準備が円滑に進められており、順調に進捗をしているところであります。

【社会文化課】

次に、第66回山武郡市民体育大会についてであります。6月28日から8月16日までの7週間にわたり開催され、グラウンドゴルフ、ソフトテニス(女子)、バスケットボール(男子)の優勝をはじめ、野球、クレー射撃、ゲートボール、卓球(男子・女子)、が準優勝、この他、剣道、弓道、ソフトボール(女子)、テニス、バレーボール(女子)、陸上競技(男子)の部で3位に入り、総合成績で昨年を上回る第3位という結果をおさめられました。

選手をはじめ、大会運営にあたっていただいた体育協会役員、並びに関係各位に深く敬意と感謝の意を表する次第であります。

【食肉センター】

続いて、東陽食肉センター関係についてであります。昨年流行を見せ

た P E D の県内における発生状況は、8 月末で 2 農場となっており、現在は落ち着きを見せています。

一方、豚のと畜頭数は 8 月末現在で 5 万 7, 3 5 5 頭、昨年同時期と比較し 8, 8 4 1 頭の減となっています。

この原因は、1 問屋の破産によるものと P E D 発生に伴うものと、二つの要因が考えられますが、P E D の発生に伴う減少は、と畜関係者からの情報では 1 0 月頃には回復するのではないかと考えています。

今後も関係者と連携を密にし、と畜頭数の回復を図ってまいりたいと考えています。

【東陽病院】

最後に、東陽病院の運営状況についてであります。現在、入院患者数が増えており、これに伴い医業収益も増加し、経営的にも徐々に好転している状況であります。

今後、更に町民に親しまれる病院として、外来の待ち時間短縮など患者サービスに力を入れるべく、懸案事項でありました「電子カルテの導入」について、早急に検討するよう指示をし、所要の補正予算を本議会に提案させていただきましたので、ご理解を賜りますようお願いいたします。

以上、現在の各種事業の進捗状況等について、申し述べさせていただきました。

議員各位には、今後とも、更なるご指導・ご協力を賜りますようお願い申し上げます、諸般の報告といたします。